お住まいの地域の空気はきれいですか？

毎年、6月と12月の2回行われている全都一斉大気汚染測定が、今年も12月5日㈭～6日㈮に行われます。大気汚染があれば、24時間呼吸している私たちの健康にも大きな影響が出てきます。

測定のやり方は簡単です

「空気の汚れなんて、どうやって測定するの？」「面倒な作業なのでは」と思う方もいるかもしれません。でも、測定のやり方は簡単です。測定したい場所の電柱や軒先などに小さなカプセルを取り付け、24時間後に取り外すだけ。そのカプセルを提出していただき、試薬を入れて反応を分析します。そうすると、自動車などから排出される空気中のNO_2（二酸化窒素）濃度が測定できます。NO_2濃度が高いと喘息、肺気腫、肺がんなどの病気の発病に影響します。

道路沿いなどにカプセルを取り付けます

大気汚染測定の意義

最近では、以前に比べて汚染度は低い値が多い傾向です。不況の影響による走行する大型車両の減少とともに、2003年10月からディーゼル自動車に、浮遊微粒子除去装置の装着が義務づけたられたことが、大気汚染の軽減に大きく影響しています。

この規制は、東京大気汚染公害裁判をたたかう中で制定されました。この裁判は、①初めて車の排気ガスだけを問題にした裁判、②23区については、幹線道路の沿線地域だけというのではなく、道路が網の目のように張り巡らされた地域性により、全域が汚染されているという面的汚染が争われた初めての裁判、③行政だけでなく、自動車メーカーも相手にした初めての裁判、という特徴がありましたが、②の点は、これまでの大気汚染測定データが参考にされ、それに基づいた項目でした。そして、この裁判は基本的に原告団の勝訴を意味する和解勧告が出され、その中で、東京都の「ぜん息医療費無料化」などの制度の実現に結びつきました。

大田区でもデータが参考に

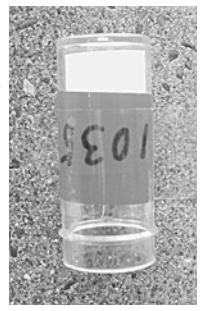
大田区では以前、大気汚染被害を増大させるような計画を住民の運動で撤回させましたが、これにも長年の大気汚染測定データが役に立っています。

鮫洲自動車運転教習所の東糀谷移転問題

鮫洲の自動車運転教習所を東糀谷4丁目に移転するという計画が持ち出されました。東糀谷地域は、産業道路、高速道路、羽田空港などの影響で、大田区の中でも大気汚染のひどい地域であることが大気汚染測定データで明らかになっていました。住民が大気汚染測定結果も活用し、「教習所が移転したら、大気汚染がさらにひどくなる」と強い反対運動を起こし、見事に移転を撤回させました。移転の予定地だった場所は、現在、大きな公園になっています。

ぜひ、測定を

長年、測定して積み重ねられたデータは、大気汚染の改善のために大きく役だっています。これからも続けていく必要のある大切な測定です。これまでとりくんでこられた方は引き続き、そして測定したことのない方はぜひ、今度から測定してみませんか。ご希望の方は、保健生協本部（3762－0266）までご連絡ください。



このカプセルで測定
蓋を取って逆さまに付けます

東京西部保健生協の強化月間 キックオフ集会に星野弘子理事が講演

10月2日㈬、東京西部保健生協（杉並）の強化月間キックオフ集会が行われました。そこで、2012年度仲間増やし年間目標を超過達成したことで、月間中どのようなとりくみをしたのか話をしてほしいとの依頼がありました。

「組合員が職員に期待すること」というテーマで、2012年度の私たちの仲間増やし月間の特徴的なとりくみに触れながら講演をしました。

講演する星野さん

気軽に、楽しく、健康な生活習慣にチャレンジ

今年も10月1日から「第7回わくわくヘルスチャレンジ」がスタートし、89人の方がとりくんでいます。9月24日㈫には、スタート集会を開催。参加は11人でしたが、大田病院・細田医師の講義『糖尿病の話』に熱心に耳を傾け、活発な質問が出ました。

2ヵ月間のとりくみが終わった後は、12月14日に報告・交流のためのゴール集会を予定しています。

講義する細田先生

よりよい介護のために「かがやき事例」発表会開催

9月20日㈮、恒例となったヘルパー全体研修「かがやき事例」発表会が、大田区消費者生活センターで行われ62人が参加しました。

2ヵ所のグループホームと5ヵ所のヘルパーステーションから「かがやき事例」を1つずつ報告しました。この発表会は、それぞれの報告をヘルパー全体のものとしてとらえ、これからのよりよい介護につなげていこうという思いから毎年行われています。発表後、総評を大田病院介護保険室の島田せい子さんが行い、その後、交流会を行いました。

ヘルパー全員が思いをひとつに

『薬剤師 急募中！　薬剤師さんをご紹介ください』

地域医療をまもる薬局　（株）城南医薬保健協働

（URL）http://jyounaniyaku.co.jp/　（メール）jyounaniyaku@mte.biglobe.ne.jp

本部	〒143-0012	大田区大森東4-18-3	tel.3298-2421 / fax.3298-2422
大森薬局	〒143-0014	大田区大森中1-22-1	tel.3298-4901 / fax.3298-4904
みつぎ薬局	〒141-0033	品川区西品川2-6-4	tel.3493-1493 / fax.5434-8747
うのき薬局	〒146-0091	大田区鵜の木2-2-9	tel.5482-8931 / fax.5482-8933
目黒本町薬局	〒152-0002	目黒区目黒本町6-6-5	tel.5720-5048 / fax.5720-5049
東六郷1丁目薬局	〒144-0046	大田区東六郷1-24-16	tel.5714-4193 / fax.5714-4194
上目黒4丁目薬局	〒153-0051	目黒区上目黒4-21-9	tel.5724-4193 / fax.5724-4198
介護ショップらくだ	〒143-0012	大田区大森東3-9-18	tel.5762-8568 / fax.5762-8569
福祉タクシーらくだ			
本社営業所	〒143-0012	大田区大森東3-9-18	tel.3763-0204 / fax.5762-8569
久が原営業所	〒146-0081	大田区仲池上2-30-16	tel.5747-3870 / fax.5747-3871

福祉タクシー　らくだ

タクシー運賃・料金は普通タクシーと同じ初乗運賃710円です。福祉タクシー「らくだ」は、車いすに乗ったまま、安全運転でお送りいたします。付き添いの方も3人までお乗りいただけます。

寝台車両の運賃は国土交通省認可料金です。
（各営業所へお問い合わせください）
営業時間　午前7時～午後7時
受　　付　午前9時～午後5時
年中無休

本社営業所
TEL 3763-0204　FAX 5762-8569
久が原営業所
TEL 5747-3870　FAX 5747-3871